

病虫害防除技術情報第15号

平成25年10月16日
三重県病虫害防除所

**果樹カメムシ類の多発が続いています！
圃場への飛来に注意してください！**

- 1 対象作物：果樹全般(特にカンキツ、カキ)
- 2 対象病虫害名：果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ)
- 3 発生状況：多い
 - (1) 予察灯(松阪市)への誘殺数は8月下旬以降平年を大きく上回っており、10月第1半旬～第2半旬ではチャバネアオカメムシ855頭(平年13頭)、ツヤアオカメムシ736頭(平年228頭)と多い状況です(図1:ツヤアオカメムシ誘殺数)。
 - (2) 予察灯(御浜町)への誘殺数は8月中旬以降平年を大きく上回っており、10月上旬ではチャバネアオカメムシ17,319頭(平年575頭)、ツヤアオカメムシ23,786頭(平年1,428頭)と非常に多い状況です(図2:ツヤアオカメムシ誘殺数)。
 - (3) 10月上旬の巡回調査では、カンキツ圃場の一部で飛来や果実被害が確認されました。
 - (4) 一般圃場では、東紀州地域の温州ミカンで多飛来や果実被害が確認されています。また、南勢地域の一部のカキでも果実被害が確認されています。

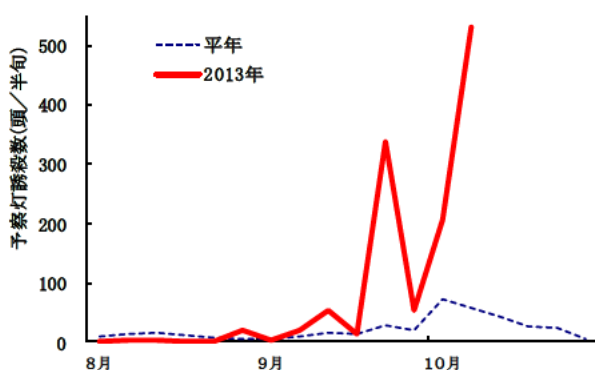


図1. ツヤアオカメムシ誘殺数の推移(松阪市)

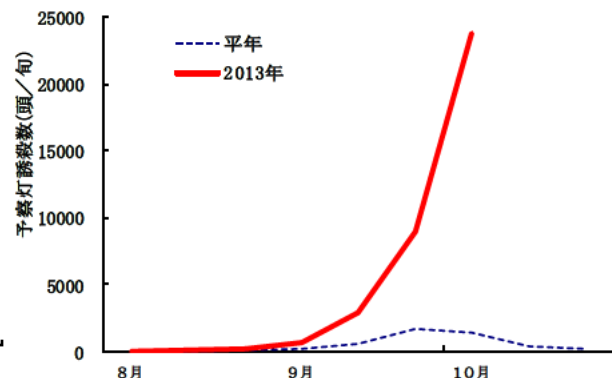


図2. ツヤアオカメムシ誘殺数の推移(御浜町)

※平年値は過去10年間の平均値。

4 防除上の注意事項

- (1) 1か月予報(名古屋地方気象台・10月11日発表)によると、気温は平年より高い見込みであり、カメムシ類の活動に好適な条件が続くと考えられます。特に、これから収穫を迎える早生温州ミカンやカキでは圃場への飛来に注意してください。
- (2) 降雨がなく、気温が高い夜に盛んに飛翔し、圃場に飛来します。夜間の照明等への飛来を参考にして、圃場をよく見回り、早期発見に努めてください。特に、山林に近い圃場や過去に多飛来が認められた圃場では注意してください。
- (3) 防除はカメムシ類の飛来を確認してから実施してください。なお、一旦飛来すると連続して飛来することが多いので、防除実施後も注意してください。
- (4) 果樹カメムシ類は夕刻から活発に飛翔するので、朝夕の薬剤散布が効果的です。また、なるべく広い範囲で散布日を合わせ、一斉防除することによって効果が高くなります。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。